

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第7号—

令和元年5月27日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

津吉茶市の参加で、地域の皆様とふれあい、きずなが深まりました！

24日（金）は、恒例の津吉茶市に参加しました。絶好の青空のもとでの開催となり、「あいあいショップ」も大好評でした。平成12年度から始まった本校の津吉茶市への参加も20年目となり、津吉小学校の伝統的な活動として定着してまいりました。今年度の津吉茶市も多くの地域の皆様とふれあうことができ、子どもたちにとっても貴重な体験となりました。御協力をいただきました津吉茶市実行委員会の皆様をはじめ、保護者、地域の皆様方に改めて感謝申し上げます。



平戸市は、総合計画の中で、「きずなをつなぐプロジェクト」を基本目標に掲げ、誇りと夢を持てるまちづくりを推進しています。津吉小学校の子どもたちが、今回の茶市参加で、地域の皆様と触れ合い、子供たちと地域の皆様とのきずなが深まる活動ができたのではないかと思います。津吉小学校では、今後とも、『地域とともにある学校』として、できる限り地域の行事等への参加を推進するとともに、地域の「ひと・こと・もの」を有効に活用し、津吉の子どもたちを心豊かにたくましく育てていきたいと考えています。

早速、6月17日～23日の「津吉っ子の心を見つめる教育週間」では、校区内の「クリーン作戦」や「フラワーロード」で街をきれいにする取組、「ようこそ先輩」の講演会やボランティアティーチャーとの「クラブ活動」等、計画しています。